

# 令和3年度行田市一般会計補正予算など11議案を可決・同意・認定



議場風景（9月定例会）

9月定例会には、市長提出議案12件が提出され、継続審議とした1議案を除く11議案をすべて原案のとおり可決・同意・認定するとともに、諮問1件を適任としました。

また、議員提出議案1件が提出され、可決しました。

主な議案の内容は次のとおりです。

## 市長提出議案

### 例 法改正に伴う 条例の一部改正

○行田市開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例  
（原案可決）

法令の改正に伴い、都市計画法第34条第11号及び第12号中、土地の区域を条例で指定する際には、災害の防止、その他の事情を考慮し、災害危険区域等を除外することが明記されたため、条例の一部を改正するものです。

### （主な質疑）

**問** 改正により指定区域外となる土地に新たに建築できなくなる建物用途は何か。

**答** 11号区域では、分譲住宅や長屋住宅、小規模店舗等が新たに建築できなくなる。また、12号区域では、既存集落内での住宅は新たに建築できなくなるが、集落を維持していくために最低限必要な分家住宅や、公共移転に伴う建築物、集会所、農家住宅等は引き続き建築することができる。

**問** 改正後、対象区域内にある北河原小学校及び須加小学校は災害避難所として使用できるのか。

校は災害避難所として使用できるのか。

**答** 行田市地域防災計画では、北河原小学校及び須加小学校は利根川の洪水時の避難所として指定しており、災害時に指定避難所として開設するにあたっては、安全性を確認の上、判断することになる。

### 補正予算 補正総額 8億2424万円

○令和3年度行田市一般会計補正予算  
（原案可決）

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する施策に関する経費のほか、当初予算に計上されている各種施策を推進するための所要経費を措置するもので、歳入歳出それぞれ8億2424万円を追加し、予算の総額を267億1134万2千円とするものです。

歳出の内容としては、総務費では、オンラインによる会議や研修に対応するために必要な機器等の整備に要する経費のほか、法改正に伴う住民基本ネットワークシステムの

改修経費、マイナンバーカード交付申請者数の増加に伴う夜間受付対応経費を措置するものです。

民生費では、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯に対し、国民健康保険税の減免を行うため、その減収補てん分の財源として一般会計から国民健康保険事業費特別会計への繰出金のほか、介護人材確保のための取組を実施するための経費を措置するものです。

衛生費では、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐため、子どもと妊婦を対象としたインフルエンザ予防接種費用に対する助成金のほか、新型コロナウイルスワクチン個別接種に係る休日等の加算措置に伴い、不足が見込まれる経費を措置するものです。

農業費では、大規模な路地野菜経営を支援するほか、農道整備や補修工事に係る経費を追加措置するものです。

商工費では、新しい生活様式の普及を図るとともに、感染症拡大で落ち込んだ市内の消費を喚起するため、キャッ